



トステム株式会社

リビング建材

壁面収納 (TV台キャビネット
ハイキャビネット1223)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 所定の壁内（躯体）に、厚さ24mm×60mm以上の硬木の棧木が設置されているか確認してください。又、ベタ張りの場合は18mm以上の合板を使用しているか確認してください。ねじの吊下げ強度が不足し、キャビネットの転倒の原因となります。
- 組立ての際は、接合部などの指定個所には必ず付属の接着剤を充てんしてください。充てんされていないと接合部が外れて、キャビネットの転倒の原因となります。
- 壁面（躯体）への固定は、付属のねじでキャビネットの倒れがないように取付けてください。キャビネットの転倒の原因となります。
- 安定した平らな床面に取付けてください。畳・じゅうたんなど不安定な下地に取付けると、キャビネットの転倒の原因になります。
- コンセント器具の組立て・取付けは、必ず電気工事士有資格者が行ってください。組立て・取付けを誤ると、感電・漏電・火災の原因となります。（コンセント器具は、現場手配です。）

■取付け上のおお願い

- 収納の荷重が床面へかかることを考慮し、床面下地の補強をしてください。（各棚の耐荷重は20kg、TVカウンターの耐荷重は100kgです。）
- 壁面（躯体）に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。キャビネットのねじれにより、本体（開き扉）の開閉に支障が出るおそれがあります。
- 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープなどを化粧面に張らないでください。はがす際に、化粧シートが損傷するおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用しますと、部品・部材の脱落や垂下り・ゆがみなどの原因となります。
- 熱を発するもの（家電など）は収納付近に取付けたり、収納内部に入れたりしないでください。熱により、部品が変形するおそれがあります。
- 湿気がこもる外壁裏への設置、多湿の個所への設置、コンクリートやモルタルへの設置はしないでください。基材のソリ・ねじれ・腐食の原因となります。
- 下地材は、必ず乾燥材（含水率20%以下）を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買求め店までご連絡ください。（施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。）

■部材・部品一覧表

※側板と背板は別梱包・別売品となります。

部材・部品名	TV台キャビネット
TV台(扉+キャビネット)	1
可動棚板	2
棚ダボ(左)	4
棚ダボ(右)	4
把手	1
把手用ねじ (特平小ねじM4×25)	2

部材・部品名	ハイキャビネット1223
側板	2
天板	1
固定棚	1
中仕切り	2
背板	1
固定棚板	3
下部補強板	1
ジョイント部品 (シャフト)	22
ジョイント部品 (キャップ)	24
背板固定用 接着剤	2
躯体固定ねじ (φ3.8×60)	2
躯体固定ねじ用 ワッシャー	2
躯体固定ねじ用 キャップ	2
連結ねじ(φ4×28)	8
連結ねじ用キャップ	8
背板固定用ねじ (φ3.4×50)	10
丁番穴隠しキャップ	24

■別売り商品 部材・部品一覧表

部材・部品名	木目柄扉			
	0404	0804	0408	0808
扉本体	1	2	1	2
把手	1	2	1	2
把手用ねじ (特平小ねじM4×25)	2	4	2	4
丁番座	2	4	2	4
丁番カップ	2	4	2	4

部材・部品名	アルミ扉			
	0404	0804	0408	0808
扉本体	1	2	1	2
把手	1	2	1	2
把手用ねじ (特平小ねじM4×25)	2	4	2	4
丁番座	2	4	2	4

※アルミ扉は、工場出荷時に丁番カップを取付け済みです。

部材・部品名	追加棚板/WO4用
追加棚板	1
棚ダボ(前/左)	1
棚ダボ(前/右)	1
棚ダボ(後)	2

部材・部品名	フィラー/L2500:1枚入	フィラー/L2500:2枚入
フィラー本体	大(パネル部材):1/小(ベース部材):1	大(パネル部材):2/小(ベース部材):2
固定ねじ(なべ タッピンねじφ4×40)	12	24

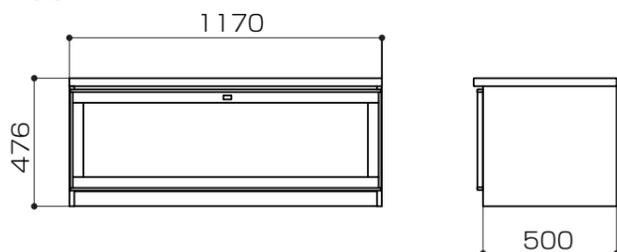
部材・部品名	見切り材/L2500
見切り材本体	1
連結ねじ (φ4×28)	8
連結ねじ用キャップ	8

部材・部品名	化粧板/L2500
化粧板	1
連結ねじ (φ4×28)	8
連結ねじ用キャップ	8

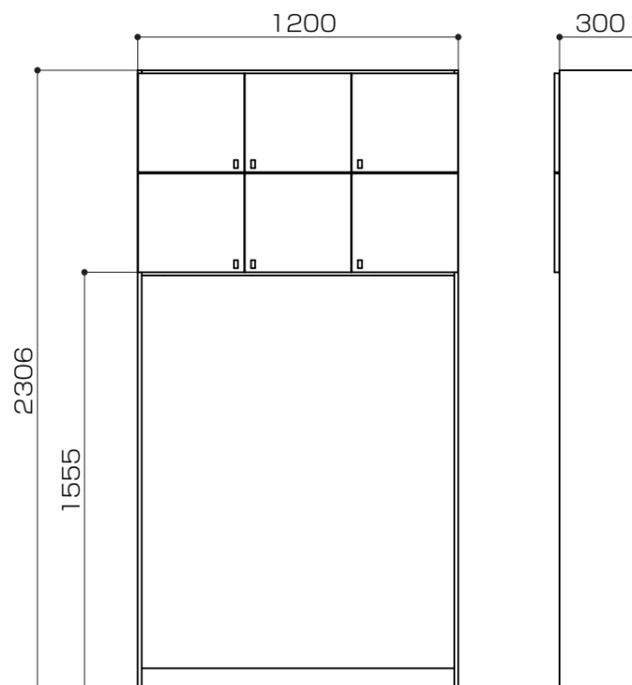
■概略図

- 左右勝手は、丁番の取付け位置により選択できます。
- 木目柄扉は、左右兼用(把手位置で選択)です。アルミ扉には、左右勝手があります。TV台キャビネットの扉は下開き扉です。

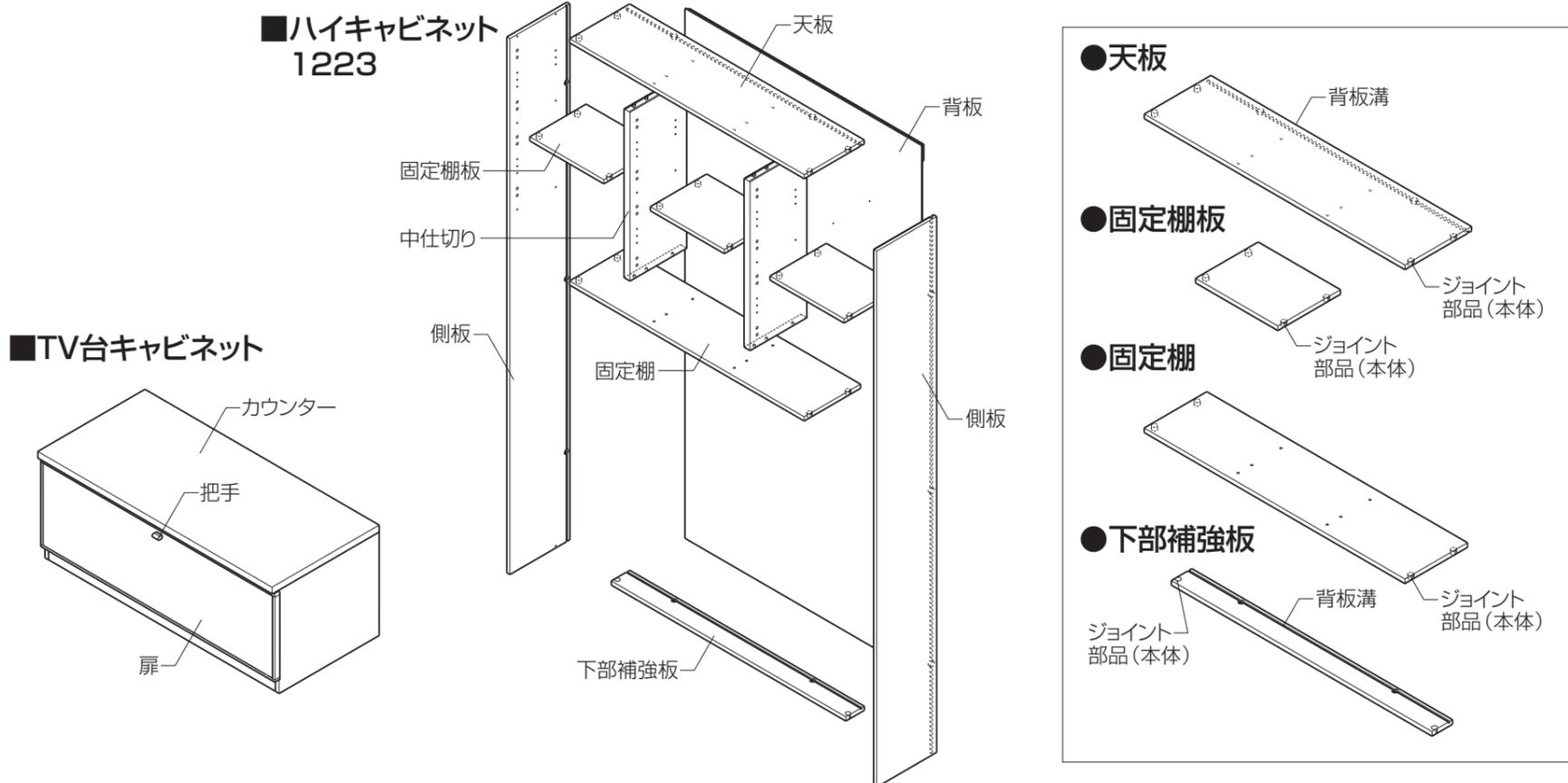
■TV台キャビネット



■ハイキャビネット1223



■各部名称図

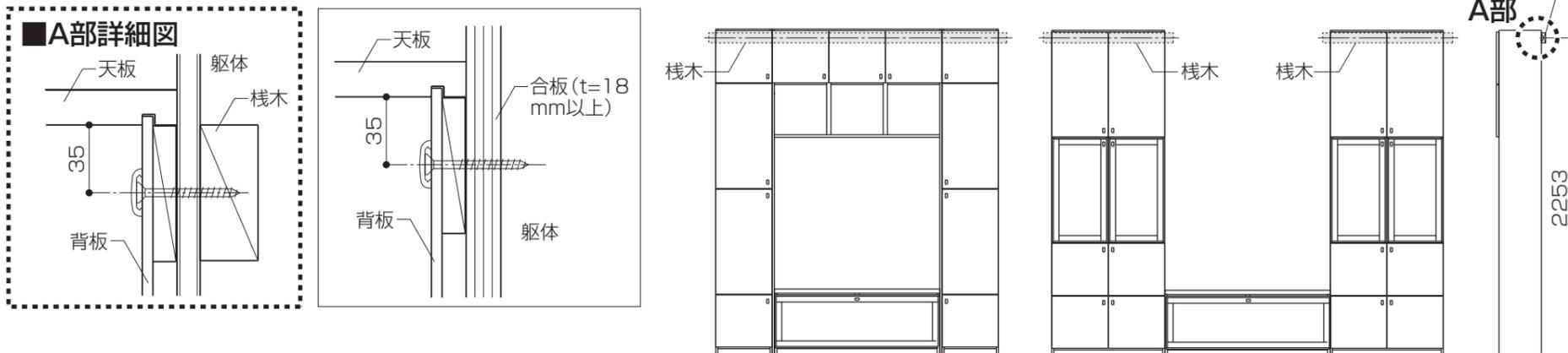


■据付け前の準備

- 据付け場所・収納セットのプランを確認し、所定の壁面（躯体）に栈木を設置します。（A部詳細図参照）
- ※栈木は厚さ24mm×60mm以上の硬木を使用してください。
- ※合板（t=12mm）のベタ張りでは、吊下げ強度がたりません。必ず（t=18mm以上）をご使用ください。

▲注意
●必ず栈木を設置してください。転倒のおそれがあります。

■栈木の設置位置



■組立て順序（ハイキャビネット1223）

1 ジョイント部品（シャフト）の取付け

- ジョイント部品（シャフト）を側板の天板・固定棚・固定棚板・下部補強板取付け位置、中仕切りの固定棚板取付け位置に圧入して取付けます。
- ※右図の印穴に取付けてください。

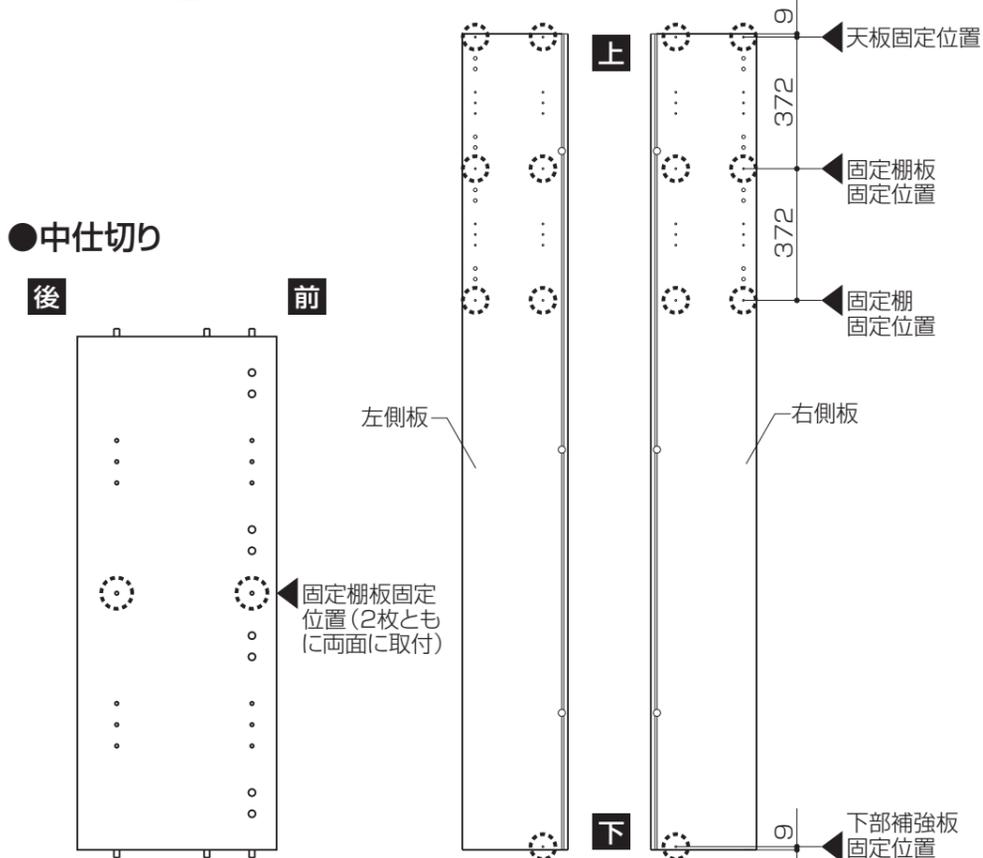
お願い

■ジョイント部品（シャフト）の圧入方法

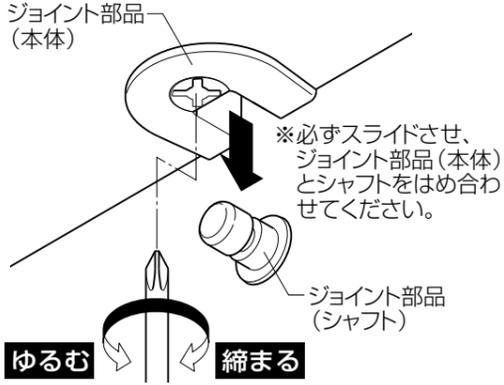
※圧入する際、当て木をして取付けてください。シャフトが破損するおそれがあります。

※適切な位置に取付けてください。組立てができなくなります。

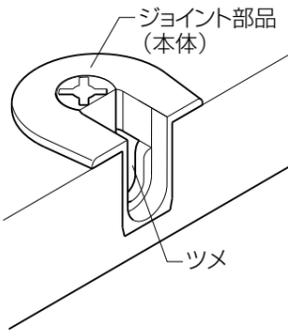
■ジョイント部品（シャフト）の取付け位置



■ジョイント部品の取扱い方法

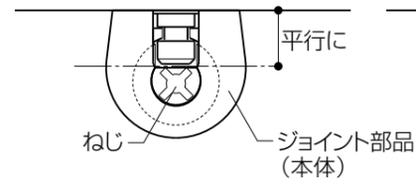


※よく締まらない場合は、回転部のツメを直して締付けるか、ジョイント部品本体にシャフトがはめ合わされているか確認してください。(回転部のツメが出ていないとシャフトが入りません。)



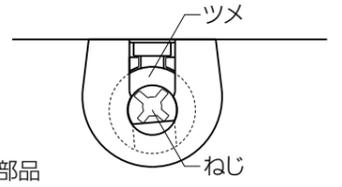
【はめ合わせとき】

※ねじの平らな面を側板と平行にしてはめ合わせます。



【締めたとき】

※ねじを150°~185°回転させて固定してください。

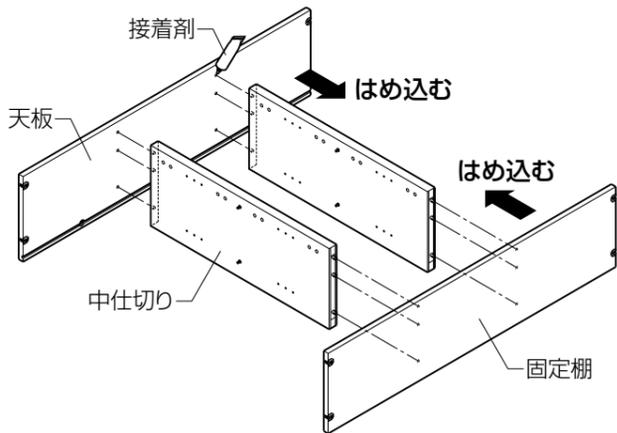


■2 中仕切りと天板・固定棚の組立て

●中仕切りを天板・固定棚にはめ込みます。

▲注意

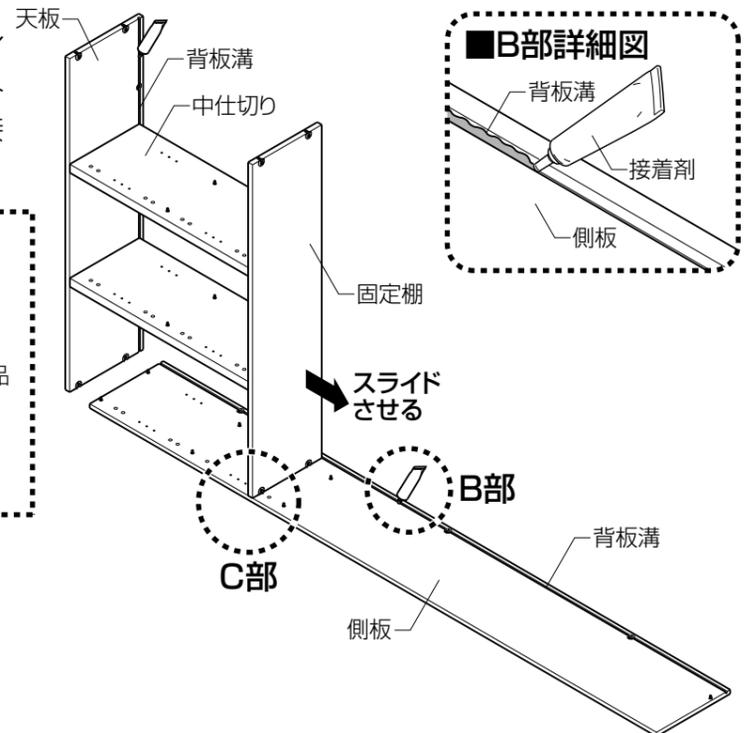
●ダボ穴および背板溝には、必ず接着剤を充てんしてください。キャビネットの強度が出ず、転倒の原因となります。



■3 側板の取付け①

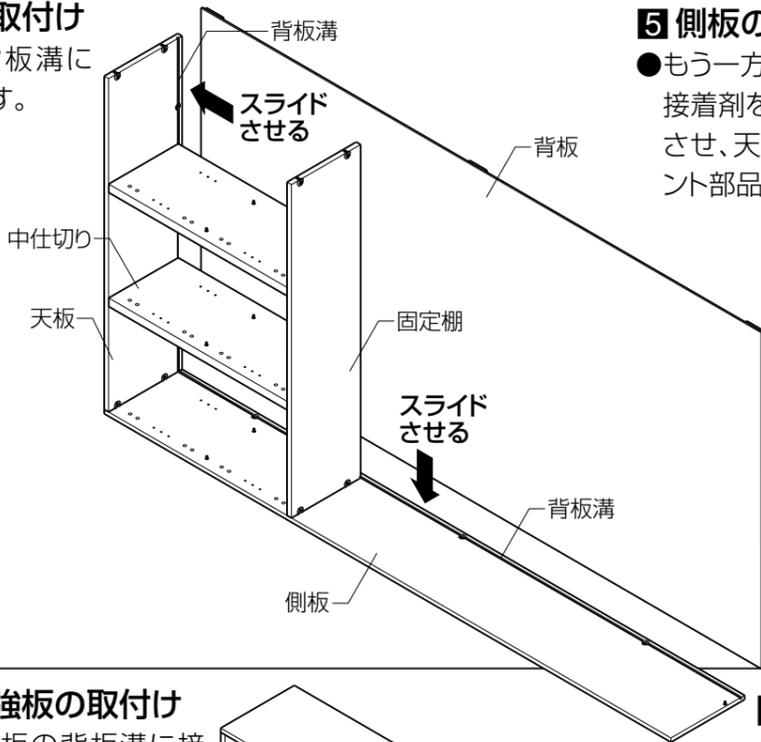
●天板+中仕切り+固定棚をスライドさせ、天板・固定棚のジョイント部品を固定してから、背板溝に接着剤を充てんしてください。

■C部詳細図



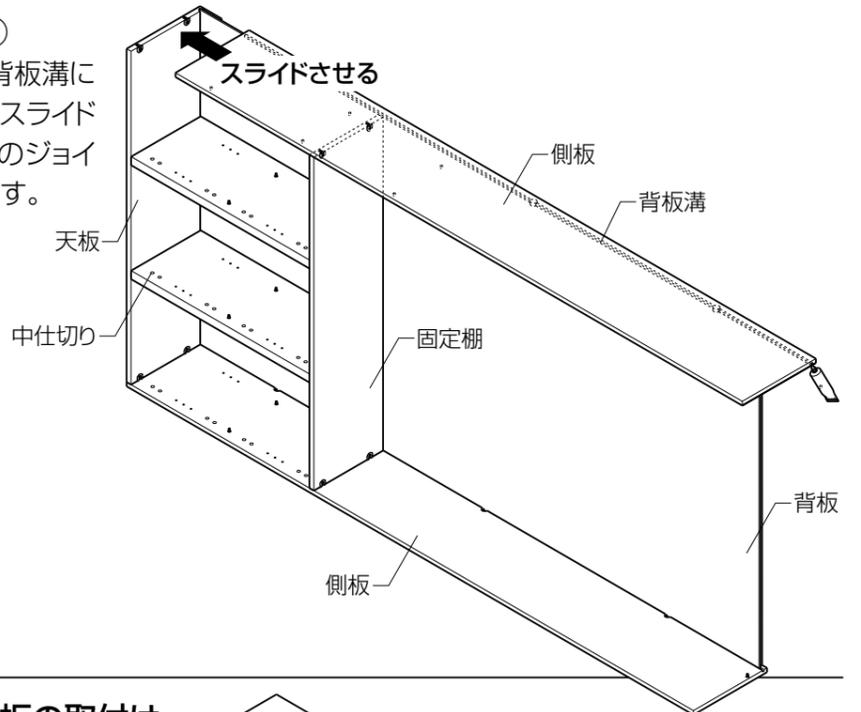
■4 背板の取付け

●背板を背板溝に差込みます。



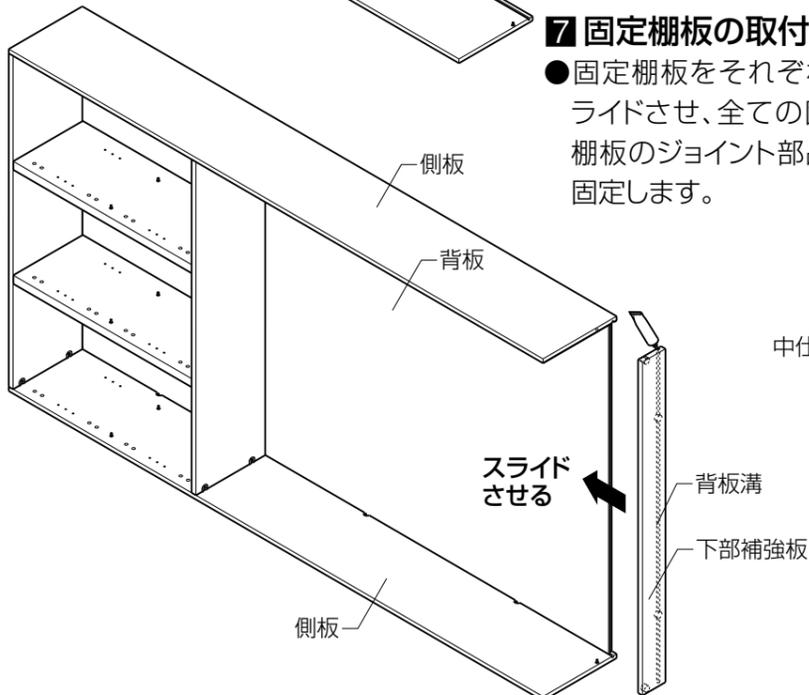
■5 側板の取付け②

●もう一方の側板の背板溝に接着剤を充てんし、スライドさせ、天板・固定棚のジョイント部品を固定します。



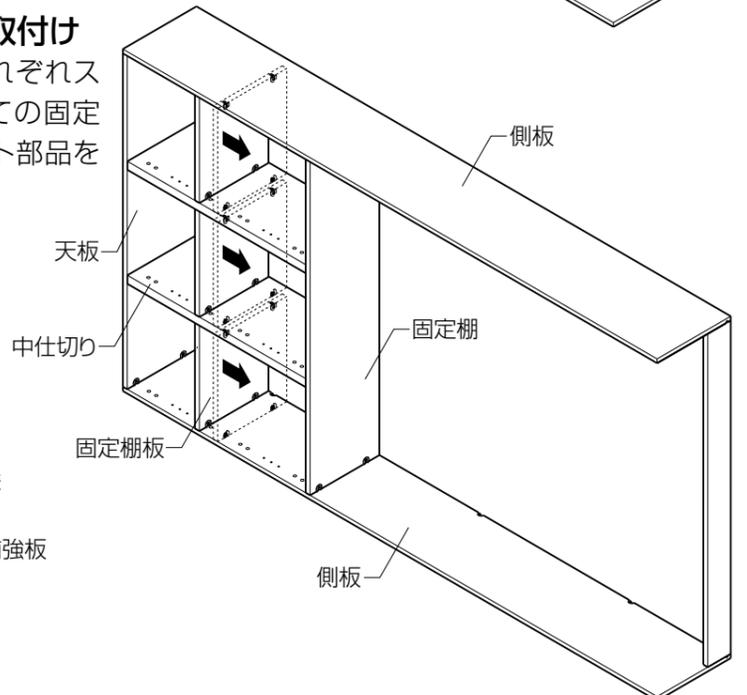
■6 下部補強板の取付け

●下部補強板の背板溝に接着剤を充てんし、スライドさせ、下部補強板のジョイント部品を固定します。



■7 固定棚板の取付け

●固定棚板をそれぞれスライドさせ、全ての固定棚板のジョイント部品を固定します。

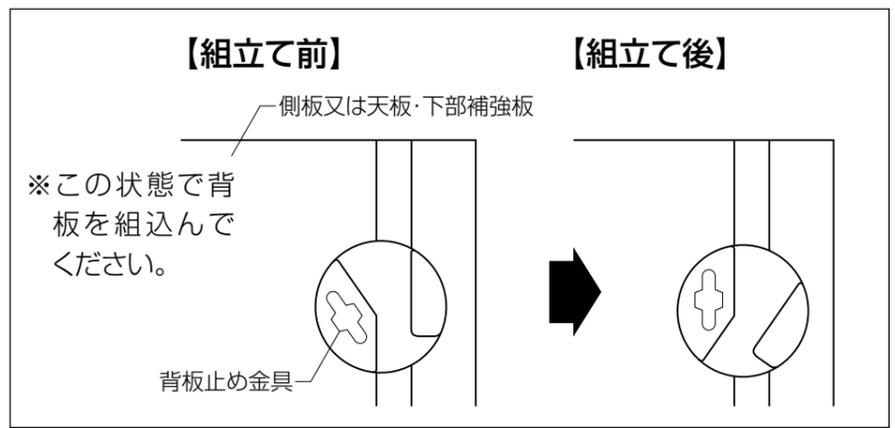
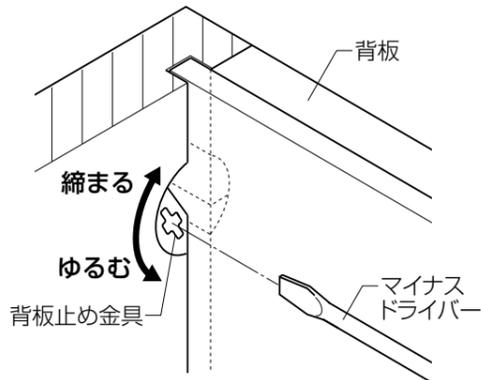


8 背板止めの固定

- キャビネットの対角・垂直を確認した後、背板止め金具を締付けます。

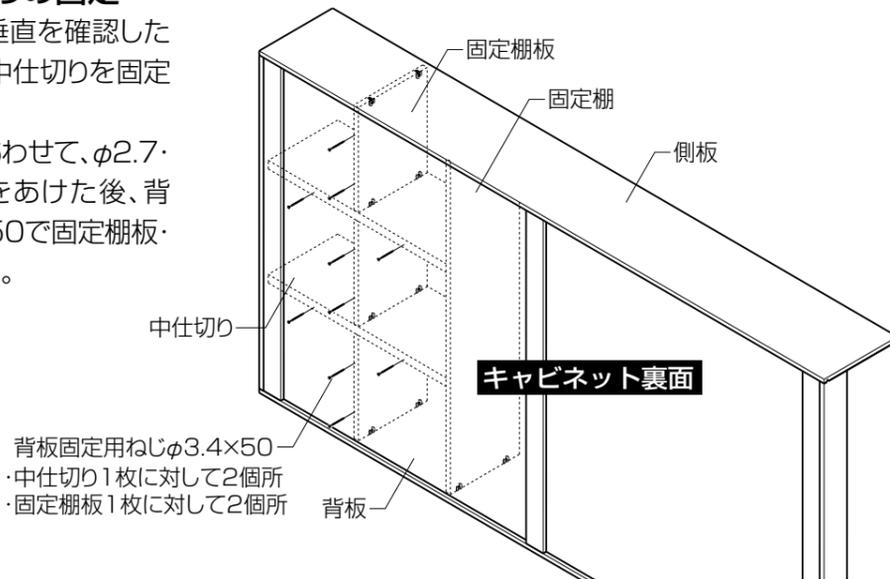
【背板止め金具の締め方】

- マイナスドライバーで右回りに締付けます。



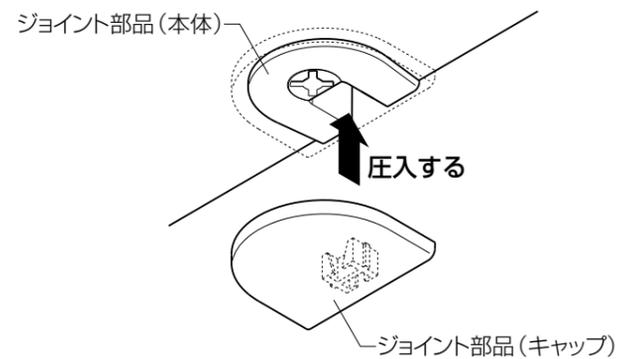
9 固定棚板・中仕切りの固定

- キャビネットの対角・垂直を確認した後、背板と固定棚板・中仕切りを固定してください。
- 背板側の半貫通穴にあわせて、φ2.7・深さ50mmの下穴をあけた後、背板固定用ねじφ3.4×50で固定棚板・中仕切りを固定します。



10 ジョイント部品キャップの取付け

- 天板・固定棚板・固定棚・下部補強板のジョイント部品(本体)にジョイント部品(キャップ)を取付けます。

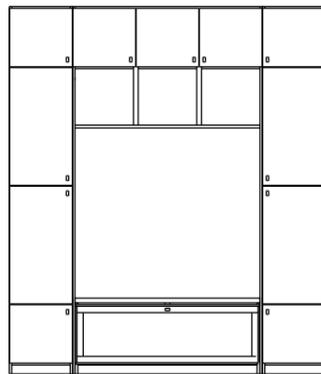


■取付け順序

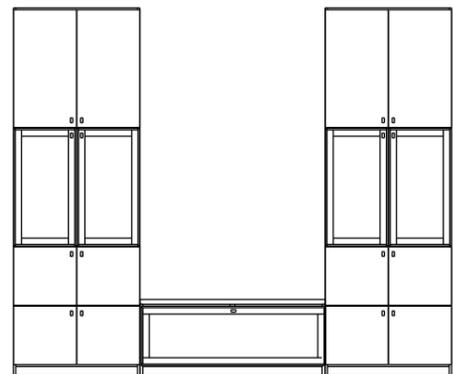
1 取付けプラン

- ※TV台キャビネット・ハイキャビネット1223の取付け手順は、プランによって異なりますので、右図の2パターンを例として、手順を説明します。

■パターンA
TV台キャビネット
+
ハイキャビネット
1223
+
他の壁面収納
キャビネット



■パターンB
TV台キャビネット
+
他の壁面収納
キャビネット



2 コンセント器具の取付け

- ※コンセント器具は、現場手配です。

■パターンA

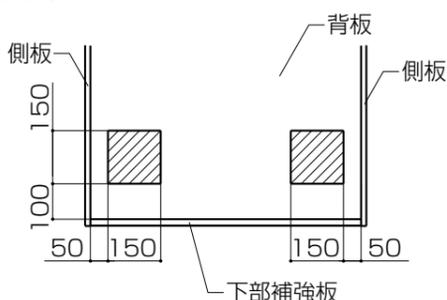
- 据付け場所・収納セットのプラン・配線の位置を確認し、壁面を切欠きます。
- 背板にコンセント取付け穴をあけ、コンセント器具を結線し、取付けます。

▲注意

- コンセント器具の組立て・取付けは、必ず電気工事有資格者が行ってください。組立て・取付けを誤ると、感電・漏電・火災の原因となります。

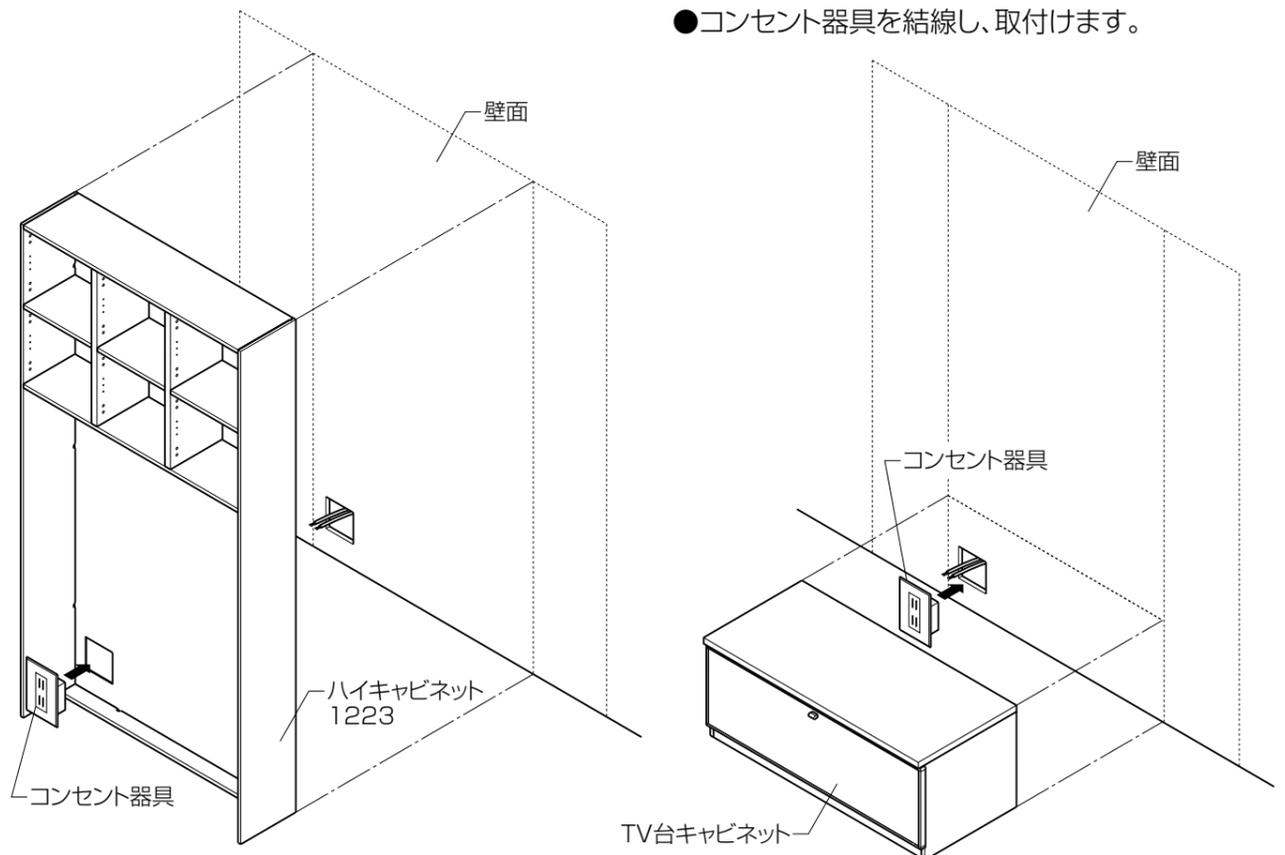
お願い

- ※パターンAの場合、背板のコンセント器具取付けは、下図の斜線部内に行ってください。背板のたわみの原因となります。



■パターンB

- 据付け場所・収納セットのプラン・配線の位置を確認し、壁面を切欠きます。
- コンセント器具を結線し、取付けます。



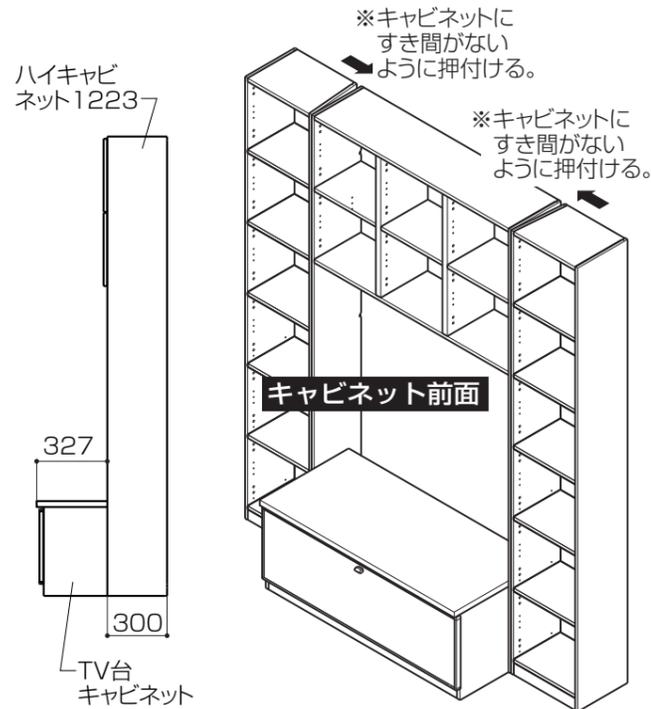
3 壁面(躯体)への固定

※フィラーの取付けをするプランの場合は、先に取付け手順「4 フィラーの取付け」を参照してください。

※見切り材の取付けをするプランの場合は、先に取付け手順「7 見切り材の取付け」を参照してください。

①キャビネットを仮置して壁に押付けます。

※パターンAの場合、ハイキャビネット1223の側板の内側にTV台キャビネットを設置した状態で行ってください。



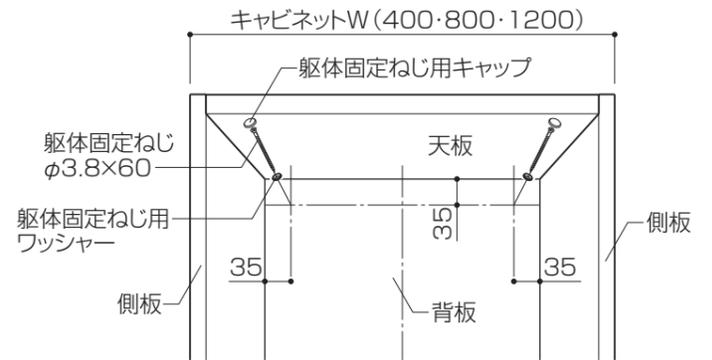
②キャビネットの前面を揃えます。

③水準器・下げ振りでキャビネットの水平・垂直を調整しながら、躯体固定ねじφ3.8×60(ワッシャー同梱)で壁面(栈木)にキャビネットごとに2箇所ずつ固定してください。

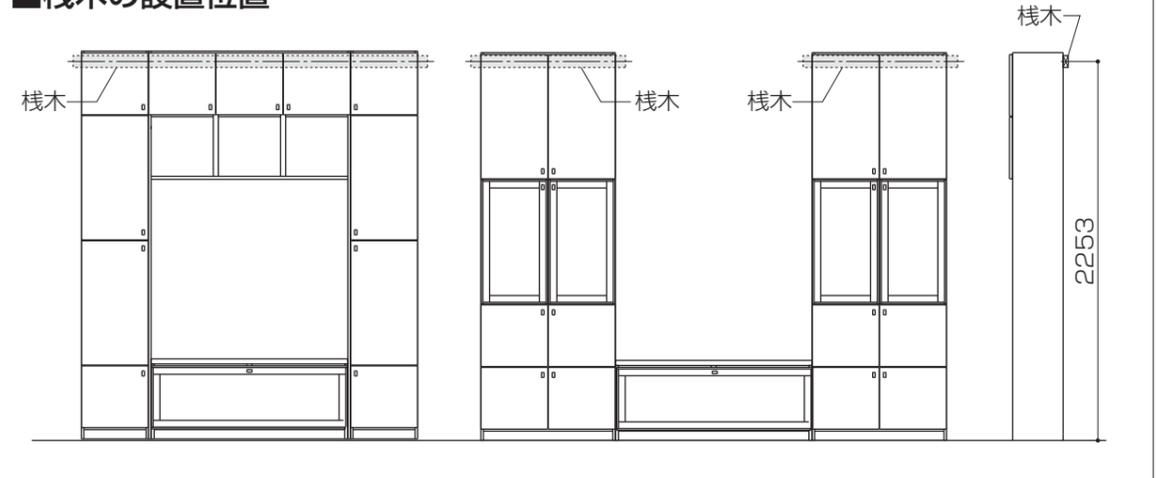
▲注意

●取付けねじは、必ず壁面の栈木又は18mm以上の合板に固定してください。転倒のおそれがあります。

■壁面固定位置



■栈木の設置位置



4 フィラーの取付け

●壁面(躯体)固定前にフィラーベース部材を取付けてください。

①縦方向固定時のフィラーベース部材は、キャビネット寸法に切断し、横方向固定時のフィラーベース部材は、各キャビネットW寸法ごとに切断し、固定してください。

②フィラーベース部材は、400mmピッチで2箇所、同梱のナベタツピンねじφ4×40で固定します。

③取付け手順3.5の「壁面(躯体)への固定」「キャビネットの左右の連結」を行った後、キャビネット寸法を採寸して、フィラーパネル部材を切断して取付けてください。

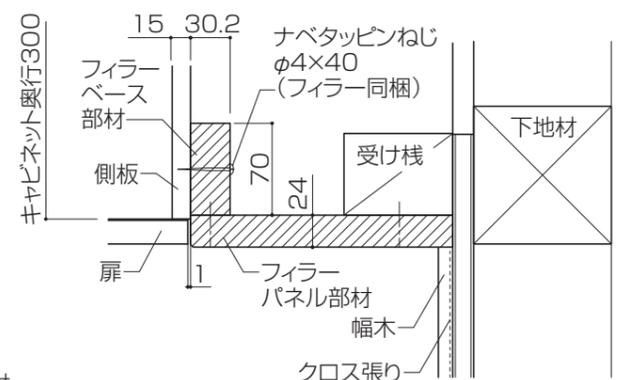
お願い

※フィラーパネル部材は、連結したキャビネットを採寸して切断してください。

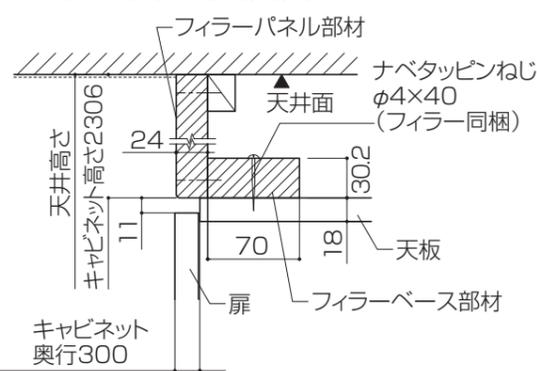
※フィラーベース部材は、キャビネットを躯体に固定する前に取付けてください。

※ベース部材ねじ固定の際は、キャビネット内部の部品穴と干渉しない位置に固定してください。又、天板固定の際は、耐震ラッチ固定ねじと干渉しない位置に固定してください。

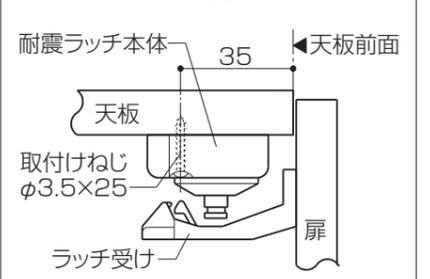
■納まり図(横断面図)



■納まり図(縦断面図)



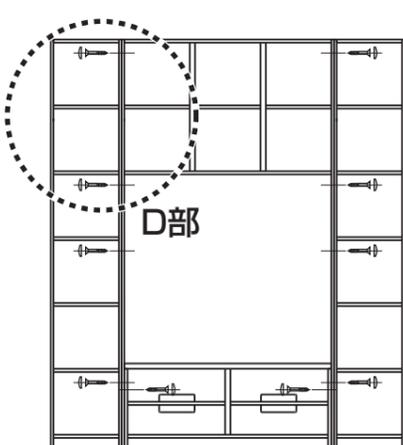
■耐震ラッチ納まり図



5 キャビネットの左右連結

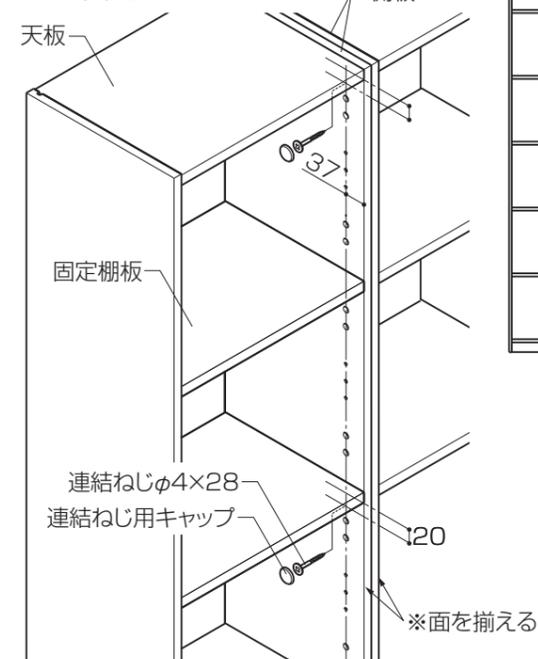
●キャビネットの側板前面を揃え、連結ねじφ4×28で連結します。(1連結で4箇所)

■パターンA

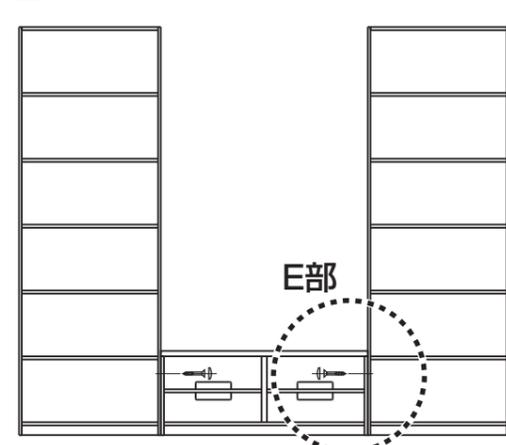


■D部詳細図

※部品との干渉を避けてねじ固定してください。

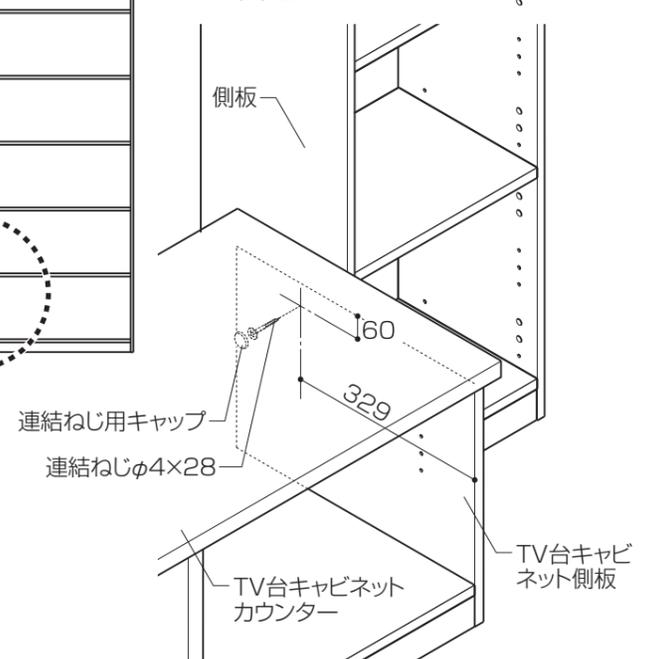


■パターンB



■E部詳細図

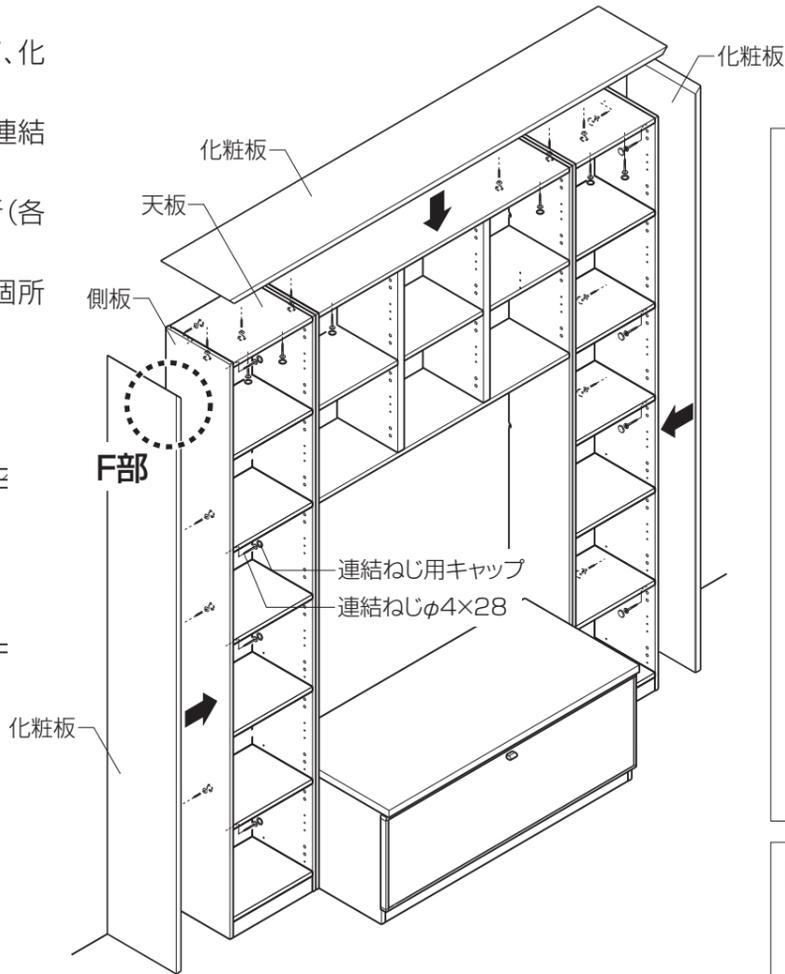
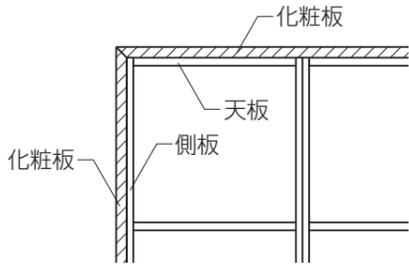
※部品との干渉を避けてねじ固定してください。



6 化粧板の取付け

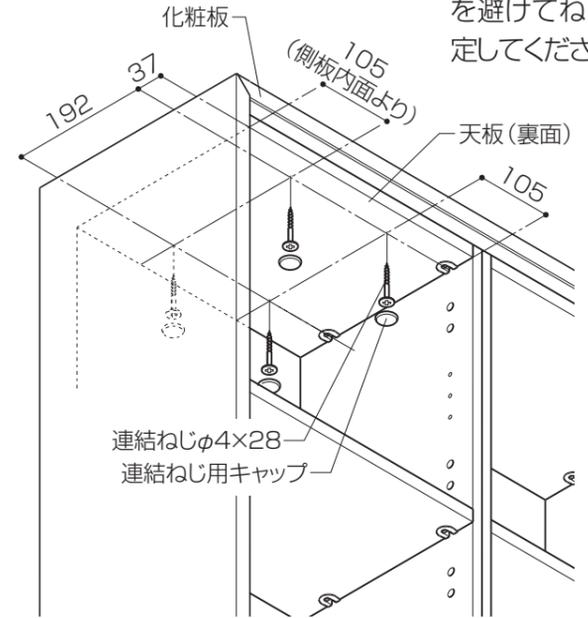
- ①連結したキャビネットを採寸して、化粧板を切断してください。
 - ②化粧板をキャビネット内部から、連結ねじφ4×28で固定します。
- ※横方向の化粧板は、天板から4箇所(各キャビネットごと)固定。
 ※縦方向の化粧板は、側板から8箇所固定。

■F部詳細図



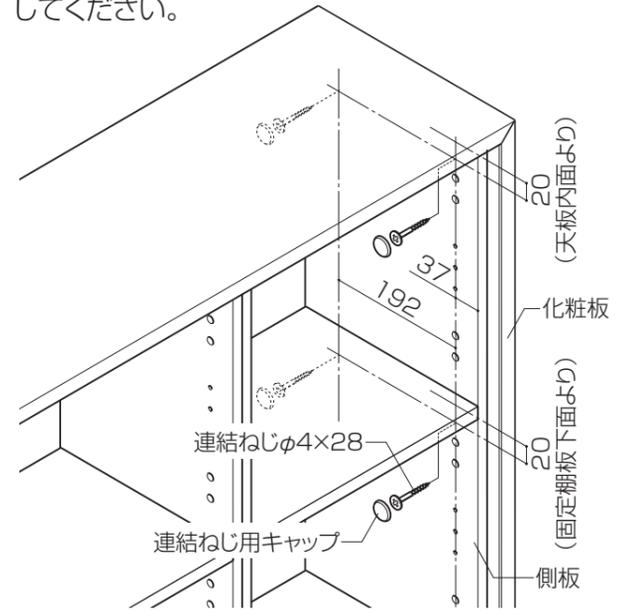
■化粧板取付け詳細(横方向)

※部品との干渉を避けてねじ固定してください。



■化粧板取付け詳細(縦方向)

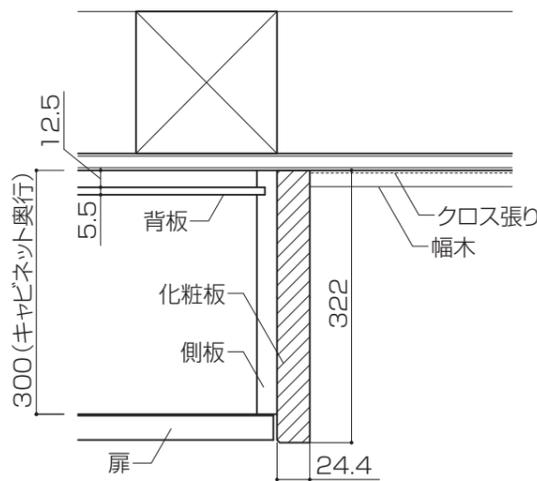
※部品との干渉を避けてねじ固定してください。



お願い

※化粧板は、必ず連結したキャビネットを採寸して切断してください。

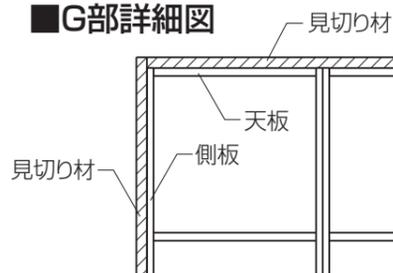
■納まり参考図(横断面図)



7 見切り材の取付け

- ①連結したキャビネットを採寸して、見切り材を切断してください。
 - ②見切り材をキャビネット内部から、連結ねじφ4×28で固定します。
- ※横方向の見切り材は、天板から2箇所(各キャビネットごと)固定。
 ※縦方向の見切り材は、側板から4箇所固定。

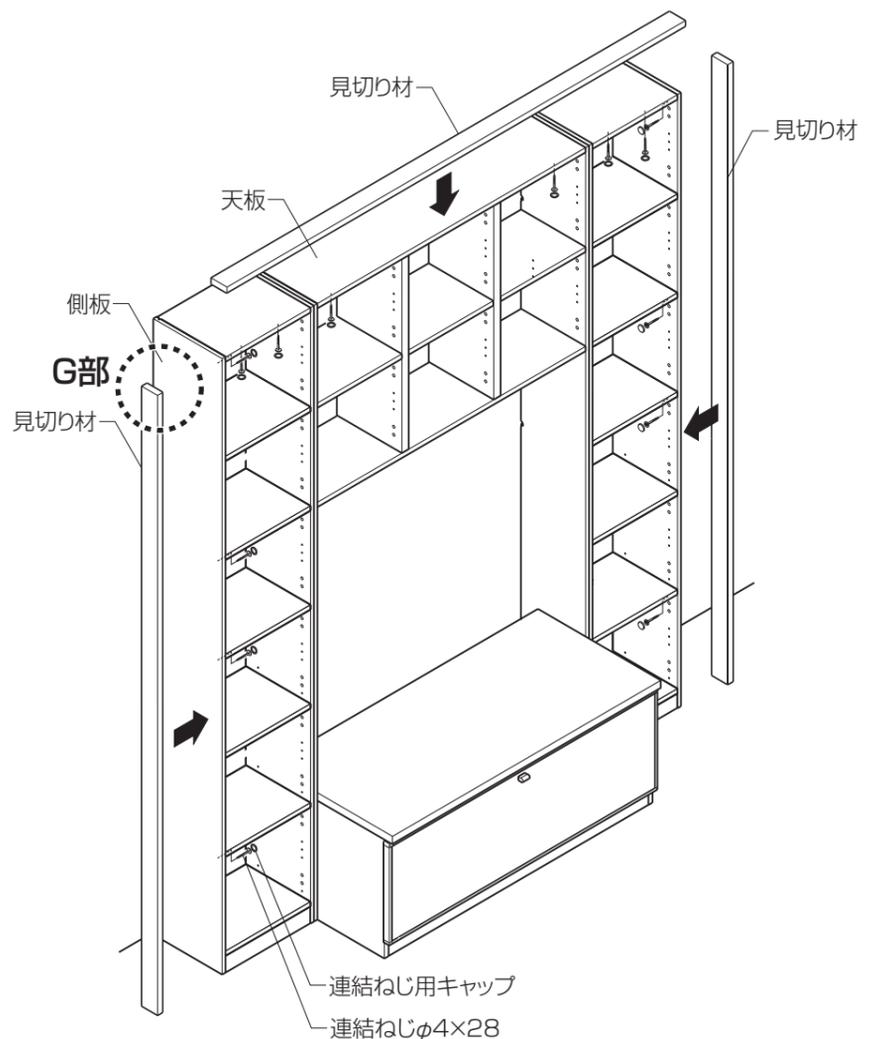
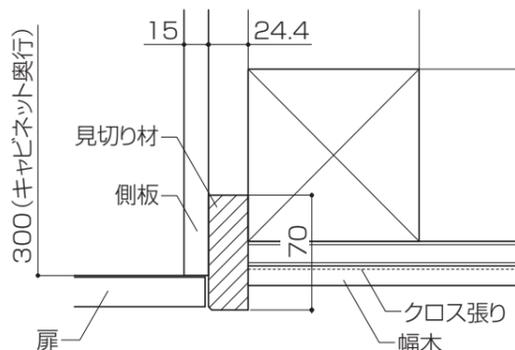
■G部詳細図



お願い

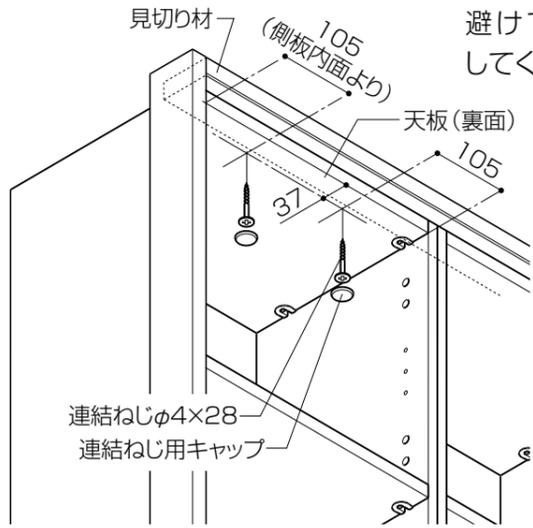
※見切り材は、必ず連結したキャビネットを採寸して切断してください。

■納まり参考図(横断面図)



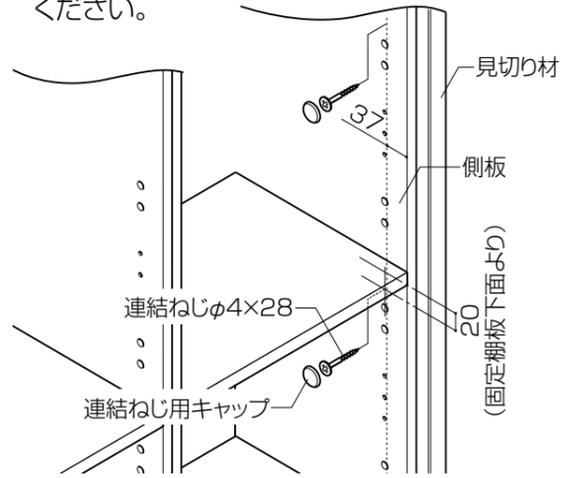
■見切り材取付け詳細(横方向)

※部品との干渉を避けてねじ固定してください。



■見切り材取付け詳細(縦方向)

※部品との干渉を避けてねじ固定してください。



8 開き扉の取付け位置について

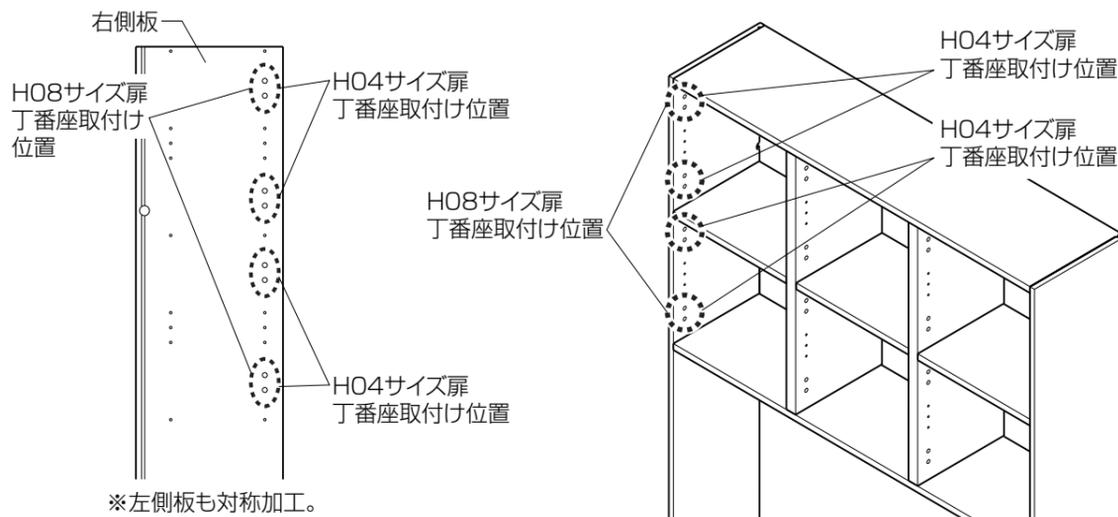
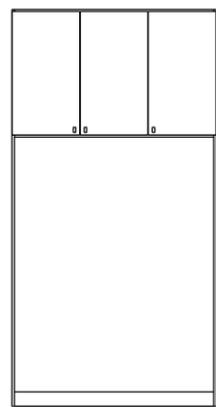
※左右勝手は丁番座の取付け位置により選択できます。

【例】

※H08サイズの扉は、H04サイズの扉2枚分に1枚取付けられます。扉を取付ける位置に合わせて丁番座を取付けてください。

※TV台キャビネットは、扉取付け済みです。

※キャビネットへの丁番座の取付けおよび扉の取付けは、扉に同梱の取付け説明書を参照してください。

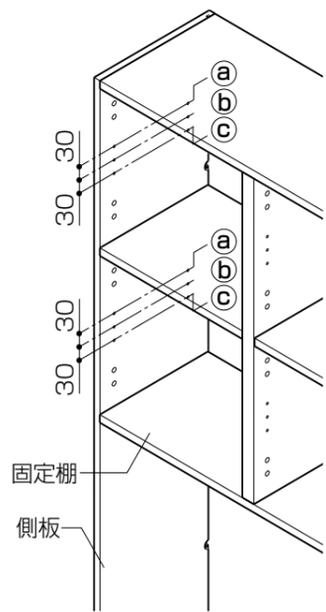


9 追加棚板(TV台キャビネットは、付属の可動棚板)の取付け

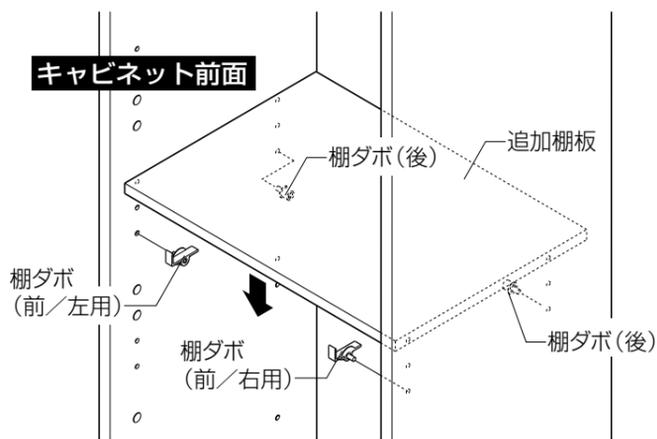
●天板・固定棚・固定棚板間で、下図中のa~cの位置から選んで、取付けてください。

●TV台キャビネット用棚ダボ・ハイキャビネット1223用棚ダボ(前)には、左右勝手があります。図を参照して取付けてください。

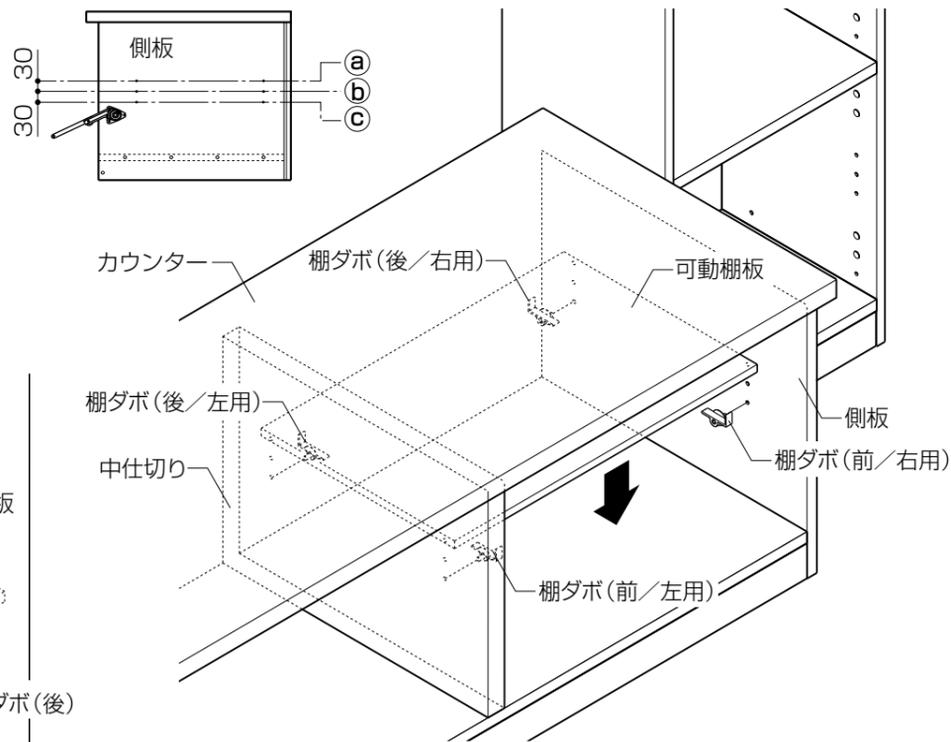
■ハイキャビネット1223



■キャビネット前面



■TV台キャビネット



※棚ダボ(後/右用)と棚ダボ(前/左用)は、同一品です。
 ※棚ダボ(後/左用)と棚ダボ(前/右用)は、同一品です。

10 丁番穴隠しキャップの取付け

※丁番の取付けていない丁番穴を隠す丁番穴隠しキャップを同梱しています。必要に応じて取付けてください。(不足する場合は、有償部品を手配してください。)

